













アカリスラ御獄
一 場所 東之御獄

東之御獄は世持神として来るの東方阿羅が繁る砂丘に石灰石
造りの石祠が設えられ、東海東土のニライカナイから直線繁
栄を招く神として崇められた。御獄はおよそ三千坪を有し、
子供たちの遊び場、砂餅作りの神板や日干し物の干し場、ま
た、村通りの際の出し物の積古場として村人に親しまれた。
一九四五(昭和二〇)年泡瀬の全域が米軍施設に接収された際、
石祠とともに砂丘全体が清浄したが、一九八三(昭和五八)年泡
瀬土地区画整理事業に伴う土地全面嵩上げ工事の際に現在地
に改定整備した。

二〇〇二年八月三十一日
泡瀬復興期成会























































































